

別記様式(第5条関係)

会 議 録 概 要

| | |
|-----------|--|
| 会 議 名 | 令和7年度 第1回 総合教育会議 |
| 開 催 日 時 | 令和7年7月17日 (木) 午後3時00分開会 午後4時00分閉会 |
| 開 催 場 所 | 庁舎5階 501会議室 |
| 主 宰 者 氏 名 | 三芳町 |
| 出 席 者 氏 名 | 会長・教育長 池上教育長職務代理・細谷教育委員・島田教育委員 教育総務課長、教育センター所長、学校教育課指導担当主幹、学校教育課学務担当主幹 (発議者) 学校教育課長 |
| 欠 席 者 氏 名 | 多胡教育委員 |
| 事 務 局 職 員 | 政策推進室 (室長・副室長、政策推進担当主査2名) |
| 議 題 | 1) 三芳町小中学校再編計画 (案) について |
| 会議結果 | 1) 三芳町小中学校再編計画 (案) について承認を得た。 |
| 会議経過 | 別添のとおり |
| 会議資料 | 資料1 次第 資料2 総合教育会議発議書 (三芳町小中学校再編計画 (案) について) 資料3 三芳町小中学校再編計画 (案) 資料4 資料編 資料5 総合教育会議委員名簿 |
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 ・ 結 果 |

| | |
|-----------------|---|
| | <p>1 開会 2 あいさつ（町長あいさつ） 3 議事 1) 三芳町小中学校再編計画（案）について 資料2～4に基づき学校教育課より資料の説明を行った</p> |
| 委員 | <p>内容に関しては良い。重要なのはP9の学校準備委員会。地域の方や保護者、これから学校に入る保護者、多くの方にメンバーとなっていただきたい。また子どもの権利条例との兼ね合いもある。子どもたちに意見を聞くことでより良い学校ができると考える。</p> |
| 委員 | <p>答申では4月1日と具体的に日付が入ったことが大きい。計画としては問題ない。心のケアを大事にしていきたい。通学方法のハード面はもちろん、保護者や児童の不安をソフトランディングさせるか。今の段階から対策を考え情報発信をしていきたい。何か考えはあるか。</p> |
| 学校教育課学務 担当主幹 | <p>意見聴取会でも様々な意見をいただいている。児童からは交流会、学校探検、保護者からはPTAなどの調整も早めに進めて行きたいという意見もあった。令和7年度中から準備行為は進めて行きたい。すでに小学校で交流会はあるがアップデートして交流行事を進めていきたい。</p> |
| 委員 | <p>決まったことを保護者にフィードバックできる場面はあるのか。</p> |
| 学校教育課学務 担当主幹 | <p>検討段階である。コミュニティスクール等ほかの会議体の中で情報発信し、進捗も含め、情報共有はしっかりしていきたい。構成メンバーについては教職員や保護者代表も含め、整理をしながら進めて行きたい。</p> |
| 委員 | <p>この計画については誰でもわかりやすくなっていると感じる。スケジュールに基づいて進めて行ければと思う。新しい学校ができるにあたり様々な面でお金がかかってくる。部会や委員会、PTAなどでの記念事業が必要となる。予算的措置をぜひ行ってほしい。 上富小学校統合についてもう少し早くてもよかったのではないかと感じる。竹間沢小学校について上富小学校の3年後に検討委員会を設置することだがギリギリでは遅いと思う。令和10年にこの場でしっかり議論されることを望む。</p> |
| 学校教育課学務 担当主幹 | <p>閉校に関わる行事についてPTAや児童の意見も聞きながら進めて行きたい。予算についても検討対応していく。竹間沢小学校のスケジュールについて令和10年度に検討委員会を設置し、改めて再編について協議をするという方針を示している。竹間沢小学校が上富小学校と違うところは、大型マンションの建設もあり緩やかな減少傾向にあること。計画的に状況を見極めながら進めて行く。</p> |
| 委員 | <p>思いのある地元住民の声を聞き入れながら進めてほしい。近隣市町村の事例等を示しながら進めてほしい。</p> |
| 委員 | <p>P8の保護者の欄の2つ目の項目で、新しい学校になるという雰囲気にしてほしいという意見がある。三芳小学校をバージョンアップさせるような検討をしてほしい。キャッチフレーズなど共通認識を持ちながら会</p> |

| | |
|------------------------|---|
| | 議を進めてほしい。 |
| 学校教育課学務 担当主幹 | 他と統合ではなく新しい学校をみんなで作るという雰囲気醸成を大事にしていきたい。 |
| 委員 | 令和8年度に藤久保小学校が完成し、令和10年度に上富小学校が統合される。三芳町教育が変わるというキャッチフレーズのもと学校再編ができるとう良い。 |
| 学校教育課学務 担当主幹 | 三芳町の教育が変わっていくという周知ができると良いと考える。 |
| 委員 | 上富小学校と三芳小学校の文化が上手く統合するように教育委員会で進められるとう良い。 |
| 学校教育課学務 担当主幹 | 上富小学校も特色ある教育活動を行っている。新たな活動作り等雰囲気醸成も大事にしながら進めて行きたい。 |
| 委員 | 跡地利用について、答申では記載があったがこの計画では触れていない。どう考えているか。 |
| 学校教育課学務 担当主幹 | 学校再編等審議会の答申で触れている。審議会からは地域の活性化につながるものと意見があった。町部局では多方面で検討を進めているところ。 |
| 委員 | 計画のP9「児童数の増加が～支援をする。」という4行についてももう少しわかりやすい文章にしていきたい。 |
| 委員 | 字体はユニバーサルフォントか。少し見にくいように感じる。 |
| 学校教育課学務 担当主幹 教育長 | ユニバーサルフォントである。 保護者、児童の不安は共に通学距離が延びてしまうことがある。スクールバスについては教育委員会で十分検討していくべき。また心のケアについて子どもたちの不安を解消できるよう交流をし、お互いを知るということを大切にしてほしい。専門家の相談体制も進めて行きたい。子どもたちの声には期待もある。わくわくできる特色ある学校となるよう準備期間を大事に進めて行きたい。 |
| 学校教育課学務 担当主幹 | 通学体制についてスクールバスの運行が重要と考えている。令和8年度の準備委員会前の今年度中に進めて行きたい。町内の検討会議の中で具体的な費用面も含め検討していきたい。 |
| 教育センター所長 | 心のケアについて上富小学校で不安や心配を聞いているが、それを解消できるような教育相談体制の充実を検討していきたい。 |
| 学校教育課長 | 統合になった場合の教員の配置のバランスも児童の安心感につながる。教育相談については統合前、統合直後、数か月後といったそれぞれの段階で子ども達の気持ちの変化がみられると考えている。計画的に専門家との相談体制を確立し、安心安全な学校生活を送れるようにしていきたい。 |

| | |
|----|--|
| 会長 | <p>い。</p> <p>このように再編計画を作っていただいたことに感謝する。今後この事業を進めるうえで、今回伺った教育委員からの意見もしっかり取り入れてほしい。統合をプラスの方向へもって行ってほしい。子ども達からは前向きな意見も多いとのことによかったと感じる。子ども達の意見も取り入れながら進めてほしい。先日のまちづくり懇話会で上富1～3区で統合の話については特になかった。跡地利用についての話はあった。三芳スマートIC付近に道の駅についての構想があり、調査を実施する中で様々な意見が出てきた。予算については膨らんでいる状況で事業縮小を検討している状況である。学校再編等審議会より上富小学校の跡地利用を検討してほしいとの答申があった。道の駅について当初の計画と並行し代替案として跡地利用についても同時に考えている。政策研究所の中でも公有財産の利活用というテーマで話し合っており、考えをまとめていきたい。</p> <p>4. その他 特になし</p> <p>5. 閉会</p> |
|----|--|